

contents

特集 炎症性腸疾患およびその関連消化管腫瘍の診療
——ガイドライン2024年版を中心に

I. 総論

1. 炎症性腸疾患関連消化管腫瘍の疫学とサーベイランス……………品川 貴秀…725
2. 炎症性腸疾患関連消化管腫瘍の病理診断……………味岡 洋一…730
3. 炎症性腸疾患関連消化管腫瘍の予後……………杉田 昭…737

II. 各論

1. 炎症性腸疾患の診断……………松本 主之…747
2. 炎症性腸疾患関連腫瘍に対する内視鏡治療……………高丸 博之…756
3. 炎症性腸疾患の薬物治療の実際とポイント
 - 1) 潰瘍性大腸炎……………森久保 拓…763
 - 2) Crohn 病……………横山 佳浩…771
4. 炎症性腸疾患の手術治療
 - 1) 潰瘍性大腸炎の手術治療（肛門病変を除く）……………桑原 隆一…778
 - 2) Crohn 病の手術治療（肛門病変を除く）……………辰巳 健志…782
 - 3) 炎症性腸疾患の肛門病変の診断と手術治療のポイント……………東 大二郎…790

「なぜなんだろう?」を考えた
外科医の生活

●著 稲葉毅

本書では基本手技にとどまらず、薬剤・器具の使用法から言葉の使い方、論文執筆や学会参加、指導のしかた・されかたまで、外科医や研修医が遭遇するさまざまな“外科医あるある・医師あるある”を「なぜ」の視点で語っている。医師としての仕事・日常とはどのようなものかを知り、再発見できる一冊。

■A5判・184頁 2022.7. ISBN978-4-524-22966-6
定価 3,080 円（本体 2,800 円＋税 10%）



南江堂

TEL 03-3811-7239（営業）
2023102701

臨床と研究

食道癌の予後に対するサルコペニアの影響…………… 栗田和也…801

症 例

腹腔鏡下小腸部分切除術を施行した

肺扁平上皮癌小腸転移による腸閉塞の1例…………… 小倉皓一郎…806

若年の浸潤性腭頭部癌の1例…………… 窪田公一…812

膨潤麻酔併用の腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術

(totally extraperitoneal preperitoneal repair 法) を施行した

膀胱ヘルニアの1例…………… 川野雄一郎…817

連載 / 外科医の私論

医師の働き方改革のなかで消化器外科医を増やすには？…………… 清水宏明…762

随 録

既刊特集案内…………… 746 寄稿のさだめ…………… 823

次号予告…………… 770 編集ペン…………… 824

投稿論文募集…………… 822

投稿論文をEメール・Webで受付中(上記「寄稿のさだめ」, 「投稿論文募集」をご参照ください)



ただいま留学準備中(改訂第2版) — 一医師が知るべき留学へのコンパス —

●監修 田中栄
●著 永田向生・大谷隼一
●英文監修 Larry Frumson

この一冊で複雑な留学手続きのプロセスがみえてくる! 臨床業務が忙しくても渡米準備をすすめられる情報を過不足なくまとめた実用書の改訂版。 “留学したて”の東大医学部の新著者が加わり、留学先の決定や助成金の申請、必要書類の提出などについて更新。必要な“金額”や“時間”もわかる。留学でキャリアを築きたいが、準備に時間がとれない、留学するか迷ってる、そんなときに本書が役立つ。特典として「英文履歴書」「戸籍謄本の英訳」のフォーマットがダウンロード可能。

■A5判・184頁 2023.10. ISBN978-4-524-20416-8
定価 2,970 円 (本体 2,700 円 + 税 10%)

NANKODO 南江堂 TEL 03-3811-7239 (営業)
2023083001